

(10) 第1種販売取扱所・第2種販売取扱所構造設備明細書（危省令様式4のヌ。以下この項において「様式4のヌ」という。）

記入例

第一種販売取扱所  
第二種販売取扱所

構造設備明細書

事業の概要		塗料販売所				
建築物の構造	階数	地上2階	建築面積	39.6㎡	延べ面積	79.2㎡
	構造概要	鉄骨造（準耐火構造）				
店舗部分の構造	面積	26.4㎡	壁	延焼のおそれのある外壁	軽量気泡コンクリートパネル（耐火構造）	
	床	RC造（耐火構造）		その他の壁	軽量気泡コンクリートパネル（耐火構造）	
	柱	鉄骨ラスモルタル（耐火構造）	屋根又は上階の床		RC造（耐火構造）	
	天井	石膏ボード（不燃材料）	は		鉄骨ラスモルタル（耐火構造）	
	窓	網入りガラス・アルミサッシ（防火設備）	出入口		網入りガラス・アルミサッシ（防火設備）	
配合室	面積	4.95㎡				
	排出の設備	強制換気設備				
電気設備		電気設備の基準による				
消火設備		第5種消火設備 粉末消火器 (B火災 7単位) 2本				
工事請負者 住所氏名		川越市〇〇町〇〇番地〇〇 川越工事(株) 担当 〇〇 〇〇 <div style="text-align: right;">電話〇〇〇—〇〇〇—〇〇〇〇</div>				

記入方法（製造所・一般取扱所 構造設備明細書）

欄	記入方法
事業の概要	当該製造所・一般取扱所の設置している事業所等の主たる事業の概要を記入すること。 なお、かっこ書きにより当該事業所の敷地面積を記入すること。
「建築物の構造」の欄は、当該販売取扱所が設置されている建築物全体の構造を記入するものとし、次によること。	
階数	当該建築物全体の建築基準法施行令第2条第8号で規定する階数を記入すること。
建築面積	当該建築物全体の建築基準法施行令第2条第2号で規定する面積を記入すること。
延べ面積	当該建築物全体の建築基準法施行令第2条第4号で規定する面積を記入すること。
構造概要	当該建築物の主要構造部の概要を記入すること。
「店舗部分の構造」の欄は、当該販売取扱所部分の構造を記入するものとし、次によること。	
面積	当該販売取扱所の床面積を記入すること。
壁のうち「延焼のおそれのある外壁」	当該店舗部分に延焼のおそれのある外壁がある場合に、当該外壁の構造を記入すること。また、建築基準法における構造（「耐火構造」、「不燃材料」等）をかっこ書きで記入すること。
壁のうち「その他の壁」	当該店舗部分の仕切り壁等の構造及び建築基準法における構造も併せて記入すること。
床	当該店舗部分の構造を記入すること。 なお、建築基準法における構造も併せて記入すること。
柱	
屋根又は、上階の床	
天井	当該販売取扱所の天井の構造及び材質を記入すること。
はり	当該店舗部分の構造を記入すること。 なお、建築基準法における構造も併せて記入すること。
窓	当該店舗部分にある窓の材質（網入ガラス、普通ガラス等）及び窓枠の材質（スチールサッシ、アルミサッシ等）並びに建築基準法における耐火性能（特定防火設備、防火設備等）をかっこ書きで記入すること。
出入口	当該店舗部分にある出入口の材質（鉄製、アルミニウム製等）及び出入口の枠並びに建築基準法における耐火性能を記入すること。
「配合室」の欄は、当該販売取扱所において色調等を調整する等で危険物を取り扱う場所がある場合に記入するものとし、次によること	
面積	当該部屋の床面積を記入すること。
排出の設備	当該配合室において、窓の開閉又は上部に設置された換気扇のみ等自然換気又は排出の場合は「自然換気」と、可燃性蒸気等が滞留するおそれのある場所のみを強制換気又は排出を行っている場合は、「一部強制換気」と、全体を強制換気又は排出を行っている場合は、「強制換気」を記入すること。
電気設備	配線、スイッチ、照明、電動機等の構造及び防爆ランク等を記入すること。ただし、総合的に「電気設備の基準により設置」と記入することも認められるものであること。
消火設備	危政令別表第5の消火設備の区分のうち、当該販売取扱所に設置したものを記入すること。ただし、当該販売取扱所の一部に設置したものについては、その部分をかっこ書きで記入すること。
工事請負者住所氏名	設置者等から工事を請け負った法人の名称及び住所並びに当該法人における当該工事の責任者の氏名、電話番号を記入すること。